



## RESOLUTION No. 32) AFTER COP 17: CAMPAIGNING FOR GREEN JOBS AND POLICIES

### 第32号決議) COP17その後：グリーン雇用および政策を求めるキャンペーン

第29回国際公務労連（PSI）世界大会  
2012年11月27日－30日、南アフリカ・ダーバン

以下に留意する。:

- a) 具体的な行動と政府に対する拘束力のある政策の点において、COP17の成果は期待外れであったが、ある程度予想はできていたこと。
- b) 環境破壊に持続可能な対応を見出す課題の継続、および失業の問題に対応する切実な必要性。
- c) 気候変動に関する対話において、労働者と市民にやさしい視点を維持し主張していくことの重要性。
- d) グリーン政策を策定、実施、監視するうえで地方政府と国家政府機構が果たす特別な役割。

したがって世界大会は以下を決議する。:

- 翌年にかけて、行動計画の補完となる包括的なキャンペーン戦略を策定するグリーン雇用キャンペーンタスクチームを設置する。これには以下を含める。:
  - a) 国際レベルまたは国レベルでどんな合意がなされても、有意義な雇用の創出と、非グリーン経済からグリーン経済への移行における既存の労働者の保護を中心的な課題とする戦略。
  - b) サービスの拡充を通じ、また、環境問題に取り組む目的のもと、欠員を補充し、失業に対処するために公共部門に質の高い雇用を確保すること。
  - c) 政府がCOP17の成果を追跡し、国家レベルでキャンペーン行動を始め、結果を進めていくよう政府に取り組みさせるため、加盟組合が活用できる重要なチェックリストを作成すること。

行動プログラムおよび規約を含む大会決議[Congress resolutions](#) を参照のこと